

ネオホワイト[®]蓄冷パックの販売開始
～既存ビル空調の節電対策～

JFEエンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岸本純幸）は、このたび、蓄冷性に優れた素材「ネオホワイト[®]」^{※1}を既存ビルの水蓄熱空調に利用できる蓄冷パックの販売ならびにそのエンジニアリングサービスを開始しました。

ネオホワイト[®]は当社が開発した素材で、7℃程度の温度で固体化しその際に水の2倍の冷たさを蓄えるという優れた蓄冷性を持っています。

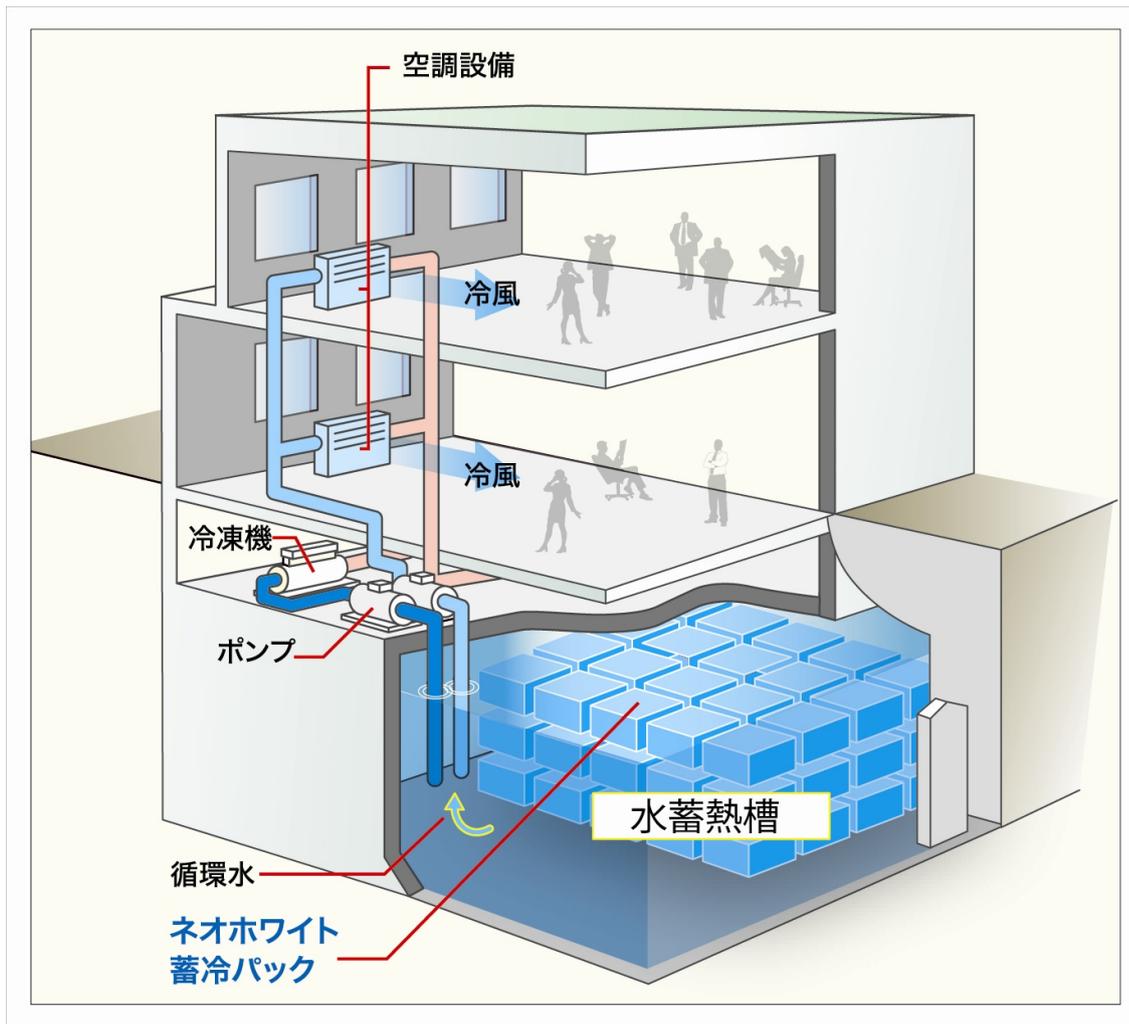
「ネオホワイト[®]蓄熱空調」は、ネオホワイト溶液を熱媒体とする空調システムで水の2倍以上の蓄冷ができ、夜間に蓄えた冷熱を放出することで冷凍機などの機器の昼間消費電力を低減します。建物全体のピーク時使用電力を最大10%程度削減できる省電力効果の高い新空調システムとして、すでに各地で実用化されています。

このたび当社が商用化した蓄冷パックは、既存のビルにおいて、その優れた蓄冷性を容易かつ経済的に利用するために開発したものです。ネオホワイト[®]を封入したパックを既存の「水蓄熱空調」の水槽内に設置することで、水を循環するシステムを維持し配管の付け替えなどを要することなく、容易に「ネオホワイト[®]蓄熱空調」と同等の省電力効果を得ることが可能です。

当社は、このたびの蓄冷パックの販売にあたり、水槽内への設置数や配置方法、既存設備改良などのエンジニアリングも行っております。

現在、国内の業務・産業分野において数千箇所の「水蓄熱空調」の既存ビルがあります。今後当社は蓄冷パックの販売を通して、より多くの水蓄熱空調への設置を進め節電対策に貢献してまいります。

※1：ネオホワイト[®]は、当社が独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発研究機構（NEDO）と共同で開発しました。



本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。
J F Eエンジニアリング株式会社 総務部広報室